

社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会

大原支部報

第65号

発行日 平成26年11月20日
 発行 笠間市社協大原支部
 編集 大原支部広報委員会
 印刷所 有限会社 テクノプラン

祝 すこやかに 平成26年度敬老会

今年も敬老行事が各地区で盛大に開催されました。今年度笠間市の敬老会対象者75歳以上は10728名、米寿88歳の者400名、100歳の者19名、101歳以上の者32名、最高齢者は男性103歳、女性106歳です。また、大原地区では、75歳以上494名、88歳の者18名、100歳の者1名、101歳以上の者5名です。各地区とも、区長さんを中心に実行委員の方々の「おもてなし」の心により、楽しい1日を過ごしました。大原地区では、6年前から区長さんを中心に各区の公民館を利用し、身近な所で、安全に、安心して多くの対象者が参加出来るようにと始め、年々その中身が充実して来ております。敬老会を始めてから地区内のコミュニケーションが図られ、地域内の伝統芸能や文化面での発展などに大きく貢献されています。



下市原区 10月26日

下市原区敬老会

10月26日(日)、秋日和のもと、13名の参加を戴き、盛大に実施することができました。

余興として、伊早坂様御夫妻の協力を得て、歌謡曲や日本舞踊を披露して戴き、手作りの料理に堪能し、楽しく過ごすことができました。

これからも益々元気で過して戴き、来年の敬老会も楽しく喜んで戴けるような計画をして行きたいと思っています。



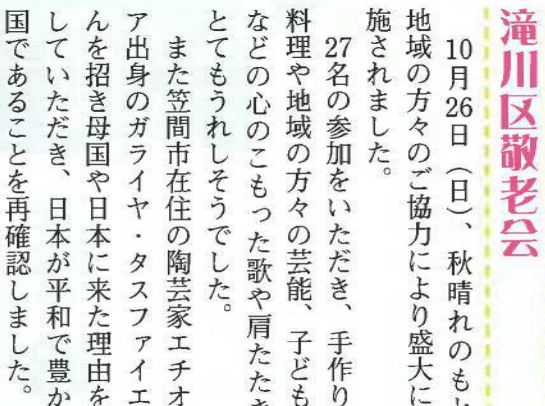
上市原区 9月28日



中市原区 10月5日



香取区 10月12日



滝川区敬老会

10月26日(日)、秋晴れのもと、地域の方々の協力により盛大に実施されました。

27名の参加をいただき、手作りの料理や地域の方々の芸能、子ども会などの心のこもった歌や肩たたき、とてもうれしそうです。

また笠間市在住の陶芸家エチオピア出身のガライヤ・タスファイエさんを招き母国や日本にきた理由を話していただき、日本が平和で豊かな国であることを再確認しました。



滝川区 10月26日



館古宿区 10月13日



新宿区 10月13日



久保下寺区 10月18日



筒埜区 10月12日



原坪区 9月15日



本内区 10月26日

初鯉と香のもので

配食サービス

今回の配食サービスは、上市原地区の女性部が担当しました。5月17日(土)、上市原公民館で8時から、一人暮らしの高齢者の方、17名分のお弁当を作りました。「大原支部が届けてくれるお弁当はとっても美味しいのー」の嬉しい言葉が励みになって今回も旬の「鯉」をメインに栄養バランスを考え、食べやすく調



おおはろの子

さつまいもほり

1ねん 山田 るき

わたしは、おいもほりをしました。おいもが四ことれました。ピーナツのかたちやおだんごのかたちがありました。てんぷらとやきいもにしてたべたいです。たのしかったです。さつまいもほり

1ねん すとう ゆう

ぼくは、いもほりをしました。しんぞうのかたちやひょうたんみたいなかたちのいもがとれて、よかったです。大きいとおもったら、つながっているいもでした。たくさんほれてよかったです。ぼくは、てんぷらにしたいです。

理されました。

今日の献立は、「鯉の煮付け」「うどわかめの酢味噌和え」「ゼリー」「味噌汁」「果物」「漬物」でした。部員9名、手際の良い作業で11時頃にはパック詰が終了しました。配食のボランティア活動を通して地域の一人暮らしの高齢者の方達とふれ合い喜ばれて、とてもうれしいとの事です。

女性部研修会

福島県いわき市、津波被災地域、浜風商店街へ

大原支部女性部は、6月12日(木)に、東日本大震災の被災地で建設を進める「仮設施設、浜風商店街」を視察、見学しました。

「浜風商店街」は、いわき市久之浜地区で、40店の商店がありました。津波により流出、同時に発生した火災と相まって壊滅的な被害をもたらしました。震災後ひと月経ったころには「商店がないのは不便、ここ

むしとり

1ねん わたなべ れのん

ぼくは、みんなとむしとりにいきました。ぼくは、キリギリスとしようりようバッタを見つけました。なまえは「しょう」と「きりぎり」にしました。むしのこえとりのこえがきこえて、よかったです。むしとり

1ねん さくま はのん

くさむらで、むしをとろうとしたら、イナゴが二ひきれんぞくで、とまっていた。二ひきつかまえて、うれしかったです。

親子の集い

3年 加藤木 琴菜

さいしよにバター作りをしました。バターは、パンで食べたけどお

で暮らしていくためにも商店をつくってほしい」との要望が強まり、久之浜町商工会の人達が、市、町に要請し、仮設店舗、事務所を開設する運びとなりました。すでに今年11月過ぎまで、視察、見学の予約で埋まる盛況ぶりに久之浜町商工会は、たいへん驚いているそうです。訪れた人達は、モノが欲しいわけではなく、応援したい気持ちでモノに込め、精一杯応援しています。



親子きゅう食

3年 檜山 海斗

いしかったです。つぎにおかあさんときゅう食を食べました。とてもおいしかったです。さいごにそうじをしました。おかあさんは、まどふきをしました。たのしかったです。

三代目ふれあいの集い

3年 小沼 未侑

今日、親子できゅう食を食べました。お母さんから少し分けてもらったのでよかったです。今日のきゅう食はおいしかったです。かん食しました。また親子でいっしょに食べたいです。

はじめにグラウンドゴルフをしまし

5年 白澤 侑万

た。はじめてでむずかしかったです。まん中にあたると「リーン」という

第8回 グラウンドゴルフ大会

去る6月4日(水)、大原グラウンドにおいて、31チーム93名が参加し盛況に開催されました。成績は次のとおりです。

団体の部	優勝	準優勝	第3位
個人	優勝 中村 晃	準優勝 平元 克己	第3位 高久 みき
個人	優勝 内Aチーム	準優勝 下市原Bチーム	第3位 下市原Dチーム
個人	優勝 市原Eチーム	準優勝 香取Aチーム	第3位

第30回 輪投大会

去る7月9日(水)、大原グラウンドにおいて、16チーム80名の選手と応援の方々が参加し盛況に開催されました。

今年度は、輪投大会終了後、友部公民館主催による救急法の講習会を

実施し、友部消防署員による応急手当の実技指導を受けました。成績は次のとおりです。

団体の部	優勝	準優勝	第3位
個人	優勝 久保下寺Bチーム	準優勝 滝川Aチーム	第3位 館古宿Bチーム
個人	優勝 本内Aチーム	準優勝 中市原Aチーム	第3位



応急手当の実技

音がしてきれいでした。さいごにコマ回しをしました。むずかしいのは、ひもをまくところと投げるところです。やり方を教えてもらって一回できました。よかったです。

思い出がたくさん出来た田植え

5年 友部 さくら

私は、田植えに行ってきた。お母さんから少し分けてもらったのでよかったです。今日のきゅう食はおいしかったです。かん食しました。また親子でいっしょに食べたいです。

楽しかった稲刈り体験

5年 白澤 侑万

稲刈りは初めてだったので、やる

前は上手にできるかどうか不安でした。先がギザギザしたかまを使っ、すばやく、上手にすることができ、少し「ホッ」としました。その後、四、五束ずつしばって、干しました。友達と楽しい話をしながらの活動だったので、あつという間に時間が過ぎました。いい思い出になりました。

脱穀・精米体験

5年 佐藤 巨瑠

ぼくは、脱穀、精米体験を初めてしました。脱穀は、刈った稲を機械でわらともみに分けました。機械は役に立つなあと思いました。その後、別の機械で精米してもらいました。約七十キロの米ができました。早く食べてみたいです。また、稲刈りや脱穀、精米をやる機会があったらやりたいです。

へあとかぎ

おもいやりの心を育て、生きがいのある福祉のまちをつくりましょう。

田圃は秋の収穫が終わり、一面黄金色の稲穂は切株となり、間もなく冬到来である。今年、本県の作況指数は105の「やや良」収穫量は10aあたり550kgで過去最高となった。

しかし、農家は豊作を喜んでいられない。米価は需給バランスが崩れ、米余りにより例年になく下落、1俵1万円を割ってしまった。

政府は農業の成長産業化を指向しているが、今後どうなっていくのか。減反政策の見直し、TTP問題、そして農業改革。農政から目が離せない。(高)

編集委員 中村 晃 郡司 路子 須藤とも子 高安 克己